

## 令和5年度 道徳教育 全体計画

学校番号	31	上田東 高等学校	全 課程	普通 科
------	----	----------	------	------

学校教育目標		道徳教育の重点目標
1 自由な精神と責任・規律を重んじる態度を養い、自主性・創造性・協調性に富んだ個性豊かな人格の形成を目指す 2 憲法に基づいた平和で民主的な社会を担い、国際社会に生きていくために必要な知識と判断力を養う 3 社会の様々な変化に対応し、課題を積極的に解決していく力を養う		1 学校における諸活動を通して、自律的・主体的な行動力を身に付ける。 2 他者と協働してLHR活動や生徒会活動・部活動に積極的に取り組み、集団の一員としての在り方を考え実践する能力を養う 3 一人一人の在り方生き方を考えさせ自尊感情を養うとともに、他者を尊重し特にいじめを許さない心を育成する。 4 すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくる
重点目標		
1 キャリア教育を重視し、主体的に学習に取り組み自らの進路を選択する能力を育てる 2 クラブ活動や生徒会活動等を通して、自ら目標を設定し主体的に問題を処理する能力を養う 3 外部との連携を深めるとともに、学校からの情報発信をさらに強める 4 生徒が安心して学べる学校作りをいっそう進める		



学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科
1年	校内の諸活動への積極的な参加を促して、自律的な行動がとれるとともに他者にも配慮し協調して行動する基本的态度を身につける	キャリア意識を高める活動に取り組み、将来の構想を考え進路実現にむけて学校生活で何をすべきかを考えさせる ○インターンシップへの参加呼びかけ ○大学等学校見学の進路行事と文理選択	クラスメートとの協力活動を通して他者と良好な人間関係を構築し自ら進んで行動する態度を身に付ける。 ○学校祭クラス企画への参加 ○メディアリテラシーのための外部講師講話 ○「予防的取り組み」事業モデル校の実践	集団活動への積極的参加と生徒による自主的な活動の経験を通じ諸活動の目標達成に向け各自が何をなすべきかを考え努力する態度を養う。 ○部活動加入の促進 ○生徒会委員会での当番活動	国語 言語感覚を豊かにすることで、思考力や想像力を伸ばし道徳的判断力をはぐくむ  地理歴史 日本および世界の歴史・地理・文化について認識を深め、国際社会での日本の在り方を考えさせる  公民 平和で民主的な国家・社会を形成するために諸課題の解決に向け主体的に行動しようとする心情をはぐくむ  数学 事象を数学的に考察し、粘り強く論理的に考え判断する態度をはぐくむ  理科 自然の事物・現象の背後にある原理を探求する学習を通じて、真理を追究し大切にする態度をはぐくむ  保健体育 ルールやマナーを守りまたチームプレーを通じ、スポーツを楽しみ健康な身体を維持する大切さを理解させる  芸術 芸術の幅広い活動を通じて、芸術を愛好する心情を育て豊かな情操を養う  外国語 外国語を通じて主体的にコミュニケーションをとる態度を養い、国際理解を深める  家庭 家庭や地域社会の一員として、将来の生活を構想しながら、自分の生き方と家族・社会との関わりを考える態度を養う  情報 情報技術の活用とともに情報社会における適切な行動の在り方・態度を身につける  総合的な探究の時間 主体的な探究活動と思考により社会の諸課題の発見と解決に向けた具体的な行動をとろうとする態度を養う  道徳教育推進教師 寺尾 賢明
2年	クラスを越えた広い集団の中で主体的に行動する経験を通じて、人間としての在り方や生き方についての自覚を高める	進路目標を具体化させ、実現に向けた学びの取り組みを展開する ○総合的な学習の活用 ○進学がイソスの実施 ○インターンシップによる職業理解	修学旅行を中心とした活動を展開し集団内の各自の在り方を考えさせるとともに、戦争と平和の諸問題について探究する ○平和学習（事前学習） ○文化祭クラス企画・クラス発表の充実	諸活動の中核年としての意識を高め、行動力・実践力を高める ○部活動への取り組み ○生徒会役員選出と引き継ぎ	
3年	日本の文化伝統に理解と誇りを持ち、社会や地域の諸課題に対する認識を深め、将来の主権者としてよりよい社会の実現に向けて努力しようとする態度をはぐくむ	総合的な学習において各自の研究の取りまとめを通じて、諸課題に対する自分なりの社会貢献に向けて進路実現をはかる ○課題研究	進路や受験形態・時期は多様であっても互いに思いやり、進路実現に向けクラスメートとともに最後まで学習し努力する態勢をとり続ける ○文化祭クラス企画の運営	最高学年であることを自覚し、よりよい生徒会行事の運営のために他者と協働して活動し責任感やリーダーシップを身につける ○生徒会行事の運営	



家庭・地域との連携	・学校祭やボランティア活動を通じて地域社会への貢献という視点からの活動に積極的に取り組む態度を育てる ・家庭との連携やPTA活動による学校・家庭の相互協力により、生徒の他者をお互いに尊重する心を育てる
-----------	---